

## 二 漢字の音訓を知ろう！

教科書 p.133,134 &gt; ヤーク p.80)

## 1 教科書 p. 133, 134 を読んで、( ) に当てはまる言葉を書こう。

・音：漢字の(①) ( ) 語での(②) ( ) をもとにした読み方である。漢字を中国から受け入れる際、当時の日本人は、中国語の発音を聞き、その発音に似せて漢字を読んだ。それが読みならわされて、定着したものである。

・訓：漢字の(③) ( ) から考えられた読み方である。中国から漢字が伝わると、日本人は、その漢字の意味を考え、同じ意味を表す(④) ( ) 語の言葉を読みとして当てはめた。

## 2 次の——線部の漢字の音の違いに注意して、それぞれの熟語の読み方を( ) に書こう。

①		②	
画家	( )	合計	( )
計画	( )	合唱	( )
③		④	
登山	( )	保留	( )
登場	( )	留守	( )

## 3 次の熟語は二通りの読み方ができる。それぞれの読み方を( ) に書こう。

①	( )	②	( )
人気	( )	色紙	( )
( )	( )	( )	( )
③	( )		
市場	( )		

## 4 次の——線部の漢字は三通りの読み方ができる。それぞれの言葉の読み方を( ) に書こう。

①			②		
断定	( )	貿易	( )		
断つ	( )	安易	( )		
断る	( )	易しい	( )		
③			④		
過去	( )	便利	( )		
去年	( )	郵便	( )		
去る	( )	便り	( )		

※教科書 p.134 の練習問題とワーク p.80 の問題に取り組んでみよう！

## 二 漢字の音訓を知ろう！

教科書 p.133,134 〈ワーク p.80〉

## 1 教科書をp.133,134読んで、( )に当てはまる言葉を書こう。

・音：漢字の(① 中国)語での(② 発音)をもとにした読み方である。漢字を中国から受け入れる際、当時の日本人は、中国語の発音を聞き、その発音に似せて漢字を読んだ。それが読みならわされて、定着したものである。

・訓：漢字の(③ 意味)から考えられた読み方である。中国から漢字が伝わると、日本人は、その漢字の意味を考え、同じ意味を表す(④ 日本)語の言葉を読みとして当てはめた。

## 2 次の——線部の漢字の音の違いに注意して、それぞれの熟語の読み方を( )に書こう。

①	画家	( 画 )	が	か	( )
	計画	( 計 )	けい	かく	( )
③	登山	( 登 )	と	ざん	( )
	登場	( 登 )	とう	じょう	( )
②	合計	( 合 )	ごう	けい	( )
	合唱	( 合 )	がっ	しょう	( )
④	保留	( 保 )	ほり	ゆう	( )
	留守	( 留 )	る	す	( )

## 3 次の熟語は二通りの読み方ができる。それぞれの読み方を( )に書こう。

①	人気	( 人 )	にん	き	( )
		( 気 )	ひと	け	( )
②	色紙	( 色 )	しき	し	( )
		( 紙 )	いろ	がみ	( )
③	市場	( 市 )	いち	ば	( )
		( 場 )	しじ	ょう	( )

## 4 次の——線部の漢字は三通りの読み方ができる。それぞれの言葉の読み方を( )に書こう。

①	断定	( 断 )	だん	てい	( )
	断つ	( 断 )	た		( )
	断る	( 断 )	こと	わ	( )
②	貿易	( 貿 )	ぼう	えき	( )
	安易	( 安 )	あん	い	( )
	易しい	( 易 )	やさ		( )
③	過去	( 去 )	かこ		( )
	去年	( 去 )	きよ	ねん	( )
	去る	( 去 )	さ		( )
④	便利	( 便 )	べん	り	( )
	郵便	( 郵 )	ゆう	びん	( )
	便り	( 便 )	たよ		( )

※教科書p.134の練習問題とワークp.80の問題に取り組んでみよう！

## 三 漢字の成り立ちを知ろう！

教科書 p.222,223) ャーク p.146)

漢字の成り立ちには、**象形・指事・会意・形声**とよばれるものがある。  
教科書 p.222を読んで、( ) に当てはまる言葉を書こう！

① )	<p>物の (⑤) ( ) をかたどって、その物を表す。</p> <p>▼  ↓  ↓  ↓ 馬</p>
② )	<p>抽象的な事柄を、(⑥) ( ) やその組み合わせで表す。</p> <p>▼  ↓ 上</p> <p> ↓ 下</p>
③ )	<p>(⑦) ( ) 以上の字を組み合わせ、新しい意味を表す。</p> <p>▼ 木 + 木 ↓ 林</p> <p>口 + 鳥 ↓ 鳴</p>
④ )	<p>二字を組み合わせ、一方で (⑧) ( )、他方で (⑨) ( ) を表す。</p> <p>▼ 金 「意符」 金属の意 + 同 「音符」 ドウ ↓ 銅</p> <p>音符は音ばかりでなく、意味も表す場合がある。</p> <p>▼ 氵 「意符」 水の意 + 青 「音符」 セイ (澄むの意も) ↓ 清</p>

また中国由来の漢字ではなく、日本独自で作られた漢字のことを**国字**という。国字は会意の方法を用いて作られたものが多い。

例) ・火 + 田 || 畑 ・山 + 上 + 下 || 峠

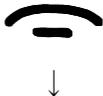
・人 + 勹 || 働

※教科書 p.223 の練習問題とワーク p.146 の問題に取り組んでみよう！

## 三 漢字の成り立ちを知ろう！

教科書 p.222,223) ャーク p.146)

漢字の成り立ちには、**象形・指事・会意・形声**とよばれるものがある。  
教科書 p.222を読んで、( ) に当てはまる言葉を書こう！

(① 象形 )	<p>物の (⑤ 形 ) をかたどって、その物を表す。</p> <p>▼  ↓  ↓  ↓ 馬</p>
(② 指事 )	<p>抽象的な事柄を、(⑥ 記号 ) やその組み合わせで表す。</p> <p>▼  ↓ 上</p> <p>▼  ↓ 下</p>
(③ 会意 )	<p>(⑦ 二二 ) 以上の字を組み合わせ、新しい意味を表す。</p> <p>▼ 木 + 木 ↓ 林</p> <p>口 + 鳥 ↓ 鳴</p>
(④ 形声 )	<p>二字を組み合わせ、一方で (⑧ 音 )、他方で (⑨ 意味 ) を表す。</p> <p>▼ 金「意符」金属の意 + 同「音符」トウ ↓ 銅</p> <p>音符は音ばかりでなく、意味も表す場合がある。</p> <p>▼ 氵「意符」水の意 + 青「音符」セイ (澄むの意も) ↓ 清</p>

また中国由来の漢字ではなく、日本独自で作られた漢字のことを**国字**という。国字は会意の方法を用いて作られたものが多い。

例) ・火 + 田 || 畑 ・山 + 上 + 下 || 峠

・人 + 動 || 働

※教科書 p.223 の練習問題とワーク p.146 の問題に取り組んでみよう！

一 漢字の組み立てと部首を知ろう！ 教科書 p.41,42> マーク p.14,15>

部首とは、漢字を構成する要素の中で、共通する一部分が集められたグループのことです。漢字には必ず一つの部首があり、漢字を分類・索引する際になどに用いられます。漢字は左右や上下などで分解して、その部分から分類することが出来ます。多くの漢字は位置によってへん、つくり、かんむり、あし、たれ、によう、かまえの七種に分けられます。

【練習問題】教科書 p.41,42を読んで、( ) によび名や表す意味を書きこもう。

部分の例 (よび名)		表す意味		漢字の例				
	へん	三	日	①	( )	②	( )	説・調・論
	つくり	力	リ	⑤	( )	⑥	( )	判・利・刻
	かんむり	人	々	⑨	( )	⑩	( )	笛・筆・節
	あし	心	心	⑬	( )	⑭	( )	照・熟・熱
	たれ	疒	广	⑱	( )	⑲	( )	今・会・余
	によう	走	辶	⑲	( )	⑳	( )	疲・病・癖
	かまえ	門	口	㉑	( )	㉒	( )	疒・店・庫
	かまえ	門	口	㉓	( )	㉔	( )	思・悲・意
	かまえ	門	口	㉕	( )	㉖	( )	追・通・遠
	かまえ	門	口	㉗	( )	㉘	( )	起・越・超
	かまえ	門	口	㉙	( )	㉚	( )	回・固・園
	かまえ	門	口	㉛	( )	㉜	( )	開・間・関

実際に教科書p.42の練習問題とワークp.14,15の問題に取り組んでみよう！  
また、次の補充問題にもチャレンジしてみよう！

【補充問題】

問1 次の各組の漢字の、A共通する部首と、Bそのよび名を漢和辞典で調べ、  
( ) に書こう。

①	電	( )
①	雲	B ( )
②	胸	A ( )
②	腹	B ( )

問2 次の漢字の部首名(部分のよび名)を( ) に書こう。

①	厚	( )	②	独	( )	③	延	( )
④	街	( )	⑤	防	( )	⑥	集	( )

問3 次の漢字群の中で、部首のちがう漢字を漢和辞典で調べ、( ) に書  
こう。

①	間・聞・閉・関	( )	②	家・空・窓・究	( )
③	句・味・古・舌	( )	④	羊・美・洋・群	( )

問4 次の漢字群に、共通して付けることができる部首を後の□から選び、  
( ) に書こう。

①	吉・田・及	( )	②	申・土・兄	( )	③	欠・反・司	( )
④	女・寸・谷	( )	⑤	求・方・己	( )	⑥	化・古・央	( )

宀	食	ネ	糸	艹	攴
---	---	---	---	---	---

【おまけなぞなぞ】

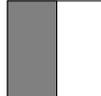
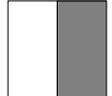
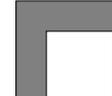
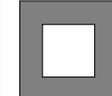
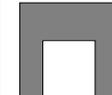
・雨よと言っているのに、雨じやないものは何だ？

「 」

一 漢字の組み立てと部首を知ろう！ 教科書 p.41,42> マーク p.14,15>

部首とは、漢字を構成する要素の中で、共通する一部分が集められたグループのことです。漢字には必ず一つの部首があり、漢字を分類・索引する際になどに用いられます。漢字は左右や上下などで分解して、その部分から分類することが出来ます。多くの漢字は位置によってへん、つくり、かんむり、あし、たれ、によう、かまえの七種に分けられます。

【練習問題】教科書 p.41,42 を読んで、( ) によび名や表す意味を書きこもう。

部分の例 (よび名)		表す意味		漢字の例		
	へん	三日	① ごんべん	②	言葉	説・調・論
	つくり	イ	③ にんべん	④	人	休・供・使
	かんむり	力	⑦ ちから	⑧	力	助・効・動
	あし	人	⑪ ひとやね	⑫	人	今・会・余
	たれ	人々	⑨ たけかんむり	⑩	竹	笛・筆・節
	によう	心	⑬ れんが・れつか	⑭	火	照・熱・熱
	かまえ	心	⑮ こころ	⑯	心	思・悲・意
	かまえ	心	⑰ まだれ	⑱	家・屋根	庁・店・庫
	かまえ	疒	⑲ やまいだれ	⑳	病気	疲・病・癖
	かまえ	走	⑳ そうによう	㉑	走る	起・越・超
	かまえ	走	㉒ しんによう・しんにゆう	㉓	道・進む	追・通・遠
	かまえ	口	㉔ くにがまえ	㉕	囲む	回・固・園
	かまえ	門	㉖ もんがまえ	㉗	門	開・間・関

実際に教科書p.42の練習問題とワークp.14,15の問題に取り組んでみよう！  
また、次の補充問題にもチャレンジしてみよう！

【補充問題】

問1 次の各組の漢字の、A共通する部首と、Bそのよび名を漢和辞典で調べ、  
( ) に書こう。

- ① 電 A ( 雨 )  
雲 B ( あめかんむり )
- ② 胸 A ( 月 )  
腹 B ( にく・にくづき )

問2 次の漢字の部首名(部分のよび名)を( ) に書こう。

- ①厚 ( がんばれ )      ②独 ( いぬ・けものへん )      ③延 ( えんによう )  
④街 ( ぎよう・ぎようがまえ )      ⑤防 ( こぎと・こびとへん )      ⑥集 ( ふるとり )

問3 次の漢字群の中で、部首のちがう漢字を漢和辞典で調べ、( ) に書  
こう。

- ①間・聞・閉・関 ( 聞 )      ②家・空・窓・究 ( 家 )  
みみ・みみへん      うかんむり
- ③句・味・古・舌 ( 舌 )      ④羊・美・洋・群 ( 洋 )  
した・したへん      さんずい

問4 次の漢字群に、共通して付けることができる部首を後の□から選び、  
( ) に書こう。

- ①吉・田・及 ( 糸 )      ②申・土・兄 ( ネ )      ③欠・反・司 ( 食 )  
結・細・級      神・社・祝      飲・飯・飼
- ④女・寸・谷 ( 宀 )      ⑤求・方・己 ( 女 )      ⑥化・古・央 ( 艹 )  
安・守・容      救・放・改      花・苦・英

宀 食 ネ 糸 艹 女

【おまけなぞなぞ】

・雨よと言っているのに、雨じゃないものは何だ？